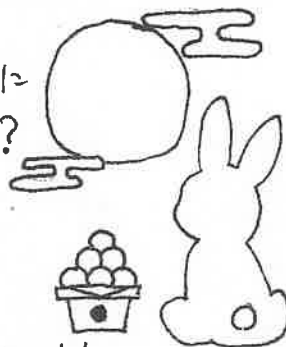


満天星

いっしょに

伊那弥生ヶ丘高校図書委員会 2 年 D 組

夏休みも終わり、学校生活がもう、こまましたね。
暑さも落ちつきを見せ、読書に最適な季節とな、こ
まました!!
最近活字から離れていった方も、この機会に
一冊気になる本を手にとり、こまませんか?



ゴーストハント：旧校舎怪談
小野不由美：著

主人公の麻衣が通う高校には悪い噂
が絶えない旧校舎があった。
校長の依頼でその旧校舎を調査しに来た
心霊現象の調査事務所である渋谷サイン
リサーチ(SPR)。麻衣はひょんなことから
SPRの仕事を手伝う事に!?

口が悪いが頭が切れる所長通称ナルと寡黙で無愛想な
助手リンと共に怪奇現象が絡む数々の依頼を解決していく。
機材を使った徹底的な科学的アプローチと、坊主や巫女
霊媒師などのワセの強い個性派の仲間達の専門的な
霊的アプローチで謎を解いていく新感覚の本格
ミステリー & ホラー作品!!

舟を編む 三浦しをん 著

突然ですが、「しま」を辞書で引いてみ
てください。「しま」という言葉一つにも
島、模様、絹、地名の志摩など様々な意味
があります。この物語は言葉への鋭いセ
ンスを買われ辞書編集部に引き抜かれた馬
蹄が、新たな国語辞典『大渡海』の刊行に
向けて個性豊かな編集部員と共に日々奮闘する物語です。
言葉と向き合い、ひたむきに紡ぎ続ける彼ら。長い長い旅
の果てに『大渡海』は完成するのでしょうか。母国語が日
本語で良かったと、心の底から思える一冊です。

『辞書は、言葉の海を渡る舟だ』。もっともふさわしい言葉
で、正確に、思いをだれかに届けるために。』一編集者荒木

あそこはフリードリヒがいた
著 ハンス ペーター リヒター

「戦争」は遠い昔の出来事のように感じるかも
しれません。しかし、この作品ではごく普通の
少年たちの日常が少しずつ変わっていく様子が
描かれています。

主人公の友人 フリードリヒはユダヤ人である
という理由だけで、今まで当たり前だった生活や
友人との時間を奪われてしまいます。

戦争そのものだけでなく、偏見や差別が人の
幸せや命まで奪ってしまう現実が少年たちの視点
から静かに描かれています。

読み進めるほど胸が苦しくなりますが
「平和とは何か」「人を差別しないとはどういうことか」
を深く考えさせられる一冊です。ぜひ多くの人に
読んでほしい作品です。